

**西いぶり「生涯活躍のまち」構想**  
**【資料編】**

**平成 29 年 3 月**

**西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進協議会**  
**(室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町)**

## 目次

第1 地域資源の状況.....	1
1 医療・介護の状況.....	1
2 居住環境の状況.....	3
3 その他地域資源の状況.....	4
第2 移住意向調査の結果.....	7
第3 伊達ウェルシーランド構想の検証.....	12
1 社会増減の状況.....	12
2 経済効果の試算.....	13

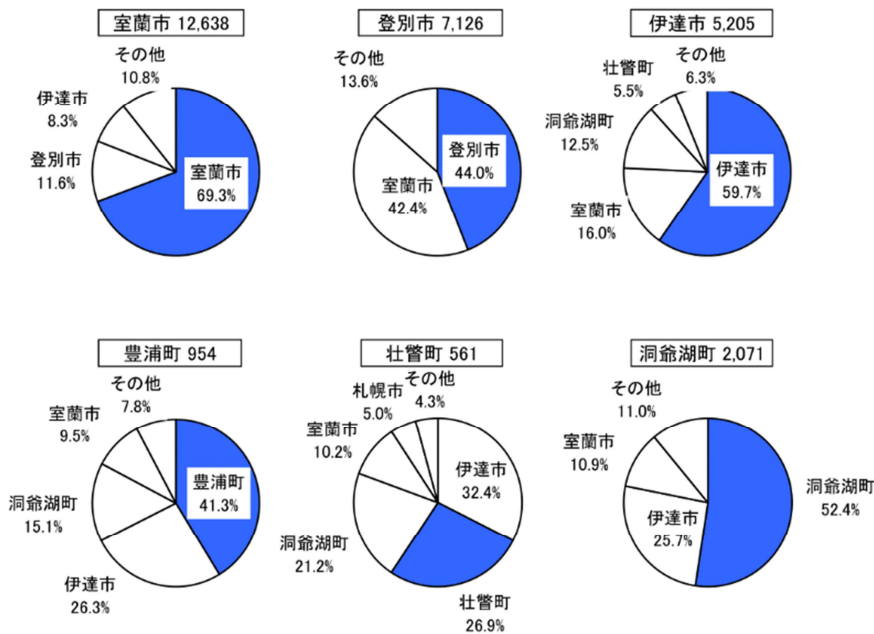
# 第1 地域資源の状況

## 1 医療・介護の状況

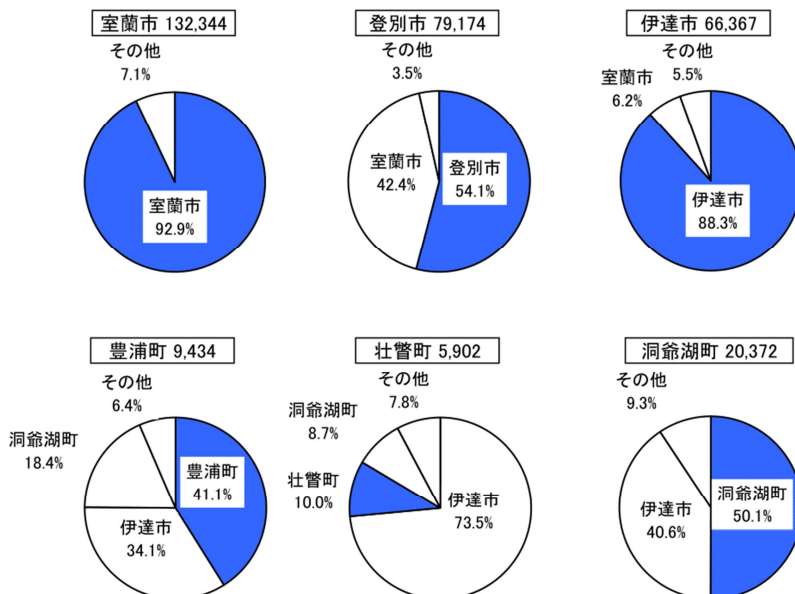
### (1) 西いぶり圏域の医療受療状況

- 西いぶり圏域全体では高い自給率（入院 94.1%、外来 97.5%）となっている。
- 自市町外への受療では、登別市は室蘭市、3 町は伊達市への受療割合が高い。

■西いぶり圏域の入院動向(自給率 94.1%)



■西いぶり圏域の外来動向(自給率 97.5%)



出所:北海道医療計画[改訂版]西胆振地域推進方針(北海道胆振総合振興局保健環境部)

## (2) 医療資源の状況

- ・ 西いぶり圏域の人口 10 万人当たりの病院数や病床数は、全国や北海道平均を上回っている。
- ・ 一方で、一般診療所数や病床数は全国・北海道平均を下回っている。

### ■西いぶり圏域の病院数など

		室蘭市	登別市	伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町	西いぶり	北海道	全国平均
病院	箇所数	7	6	3	1	2	2	21	—	—
	人口割合	7.90	12.09	8.57	23.30	68.45	21.51	11.07	10.48	6.58
	病床数	2,142	1,360	832	60	380	508	5,282	—	—
	人口割合	2,418.59	2,740.55	2,377.48	1,398.28	13,004.79	5,462.95	2,784.46	1,768.09	1,215.00
一般診療所	箇所数	47	16	19	3	0	7	92	—	—
	人口割合	53.07	32.24	54.29	69.91	0.00	75.28	48.50	50.71	67.88
	病床数	24	19	57	0	0	0	100	—	—
	人口割合	27.10	38.29	162.88	0.00	0.00	0.00	52.72	114.81	80.90
医師数	人数	252	55	58	7	6	19	397	—	—
	人口割合	284.54	110.83	165.74	163.13	205.34	204.32	209.28	211.73	245.93
看護師数	人数	1,554	473	463	24	95	197	2,806	—	—
	人口割合	1,644.15	918.57	1,275.98	530.04	2,926.98	1,947.30	1,401.58	1,138.92	840.13

出所：地域医療情報システム(日本医師会)地域内医療機関情報の集計値

人口割合は10万人当たりの数(2015年国勢調査人口で計算、看護師は2010年国勢調査人口で計算)

## (3) 介護資源の状況

- ・ 西いぶり圏域の 75 歳以上人口 1 千人当たりの介護施設入所定員数は、全国・北海道平均を上回っている。
- ・ 西いぶり圏域の 75 歳以上 1 千人当たりの介護職員の数、全国・北海道平均を下回っている。

### ■西いぶり圏域の介護施設定員数など

		室蘭市	登別市	伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町	西いぶり	北海道	全国平均
介護施設 (入所型)	定員数	829	417	559	266	270	184	2,525	—	—
	人口割合	55.82	51.78	89.04	296.21	365.85	90.77	76.88	75.45	70.42
介護施設 (特定施設)	定員数	344	132	136	0	0	0	612	—	—
	人口割合	23.16	16.39	21.66	0.00	0.00	0.00	18.63	18.09	16.52
介護職員	人数	1,134	454	546	181	169	205	2,689	—	—
	人口割合	76.36	56.34	87.01	201.41	228.46	101.23	81.86	95.18	93.03

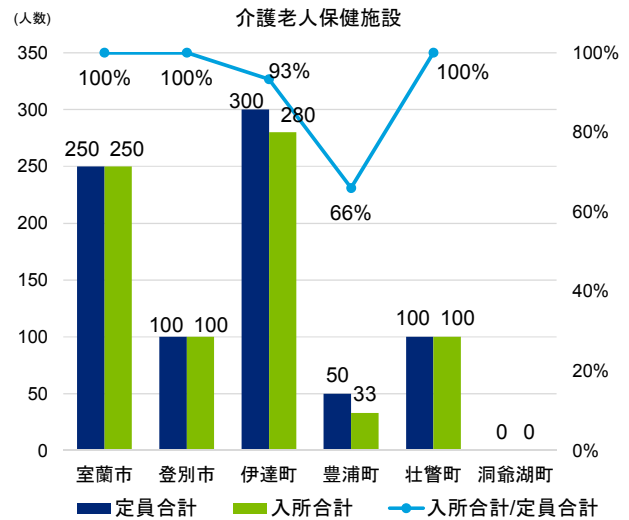
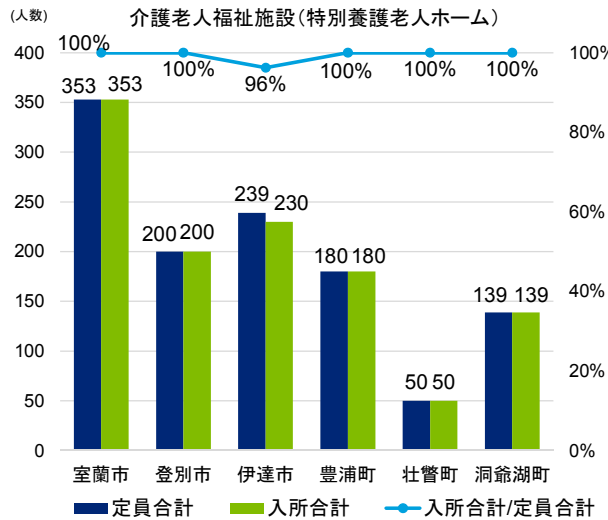
出所：地域医療情報システム(日本医師会)地域内医療機関情報の集計値

人口割合は75歳以上1千人当たりの数(2015年国勢調査人口で計算)

#### (4) 介護施設の入所状況

- 介護老人福祉施設は、ほぼ定員に達している。介護老人保健施設についても同様だが、一部の自治体で若干の受け入れ余地がある。

■市町別介護保険施設の定員数・入所数



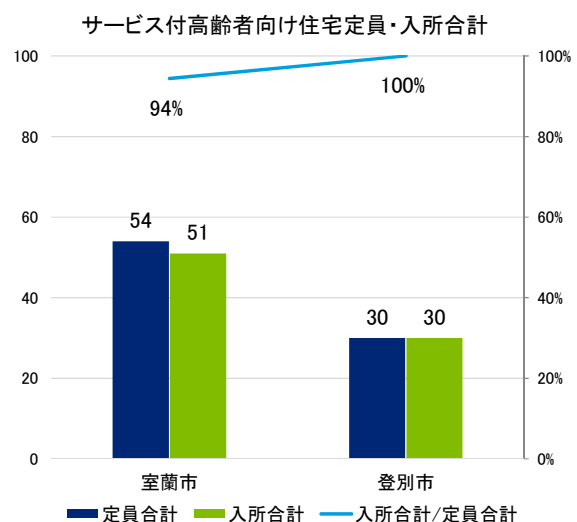
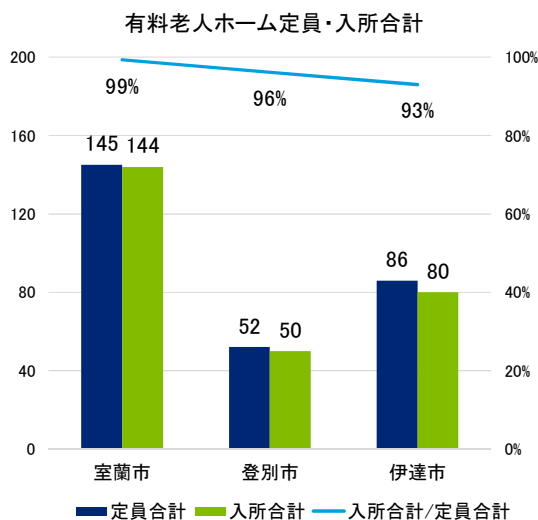
出所:各市町提供資料 H28年

## 2 居住環境の状況

### (1) 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅の状況

- 3市の有料老人ホーム・サービス付高齢者向け住宅については、ほぼ定員に達している。

■市別有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅の定員数・入所数



出所:各市町提供資料 H28年

### 3 その他地域資源の状況

		室蘭市	登別市	伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町
住まい	空き家	<ul style="list-style-type: none"> <li>総数 2,578 戸</li> <li>空き家バンク制度あり</li> <li>空き家活用への補助制度あり(リフォーム・解体)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総数 263 戸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総数 510 戸</li> <li>空き家バンク制度により管理</li> <li>住み替えサービス(住宅相談会・空き家実態調査)</li> <li>空き家活用への補助制度(リフォーム)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総数 149 戸</li> <li>空き家バンク制度により管理</li> <li>空き家活用への補助制度(リフォーム)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総数 13 戸</li> <li>空き家バンクにより管理</li> <li>住替えサービス(中古住宅購入助成)</li> <li>空き家活用への補助制度(改修・不要物処理)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総数 76 戸</li> <li>空き家バンクにより管理</li> </ul>
	空き家率・状況 ※平成 25 年住宅・土地統計調査結果	14.9% ⇒道内市(35 自治体)の中で 16 番目 ⇒破損あり空き家が 42.5%と全国(26.0%)や北海道(28.2%)と比較して高い	14.1% ⇒道内市(35 自治体)の中で、18 番目 ⇒破損あり空き家が 39.0%と全国や北海道と比較して高い	12.5% ⇒道内市(35 自治体)の中で、23 番目 ⇒破損あり空き家が 27.4%と全国や北海道並み	—	—	—
観光・体験	温泉施設	全 11 施設	全 21 施設	全 10 施設(日帰り温泉施設)	1 施設	全 4 施設(町営日帰り入浴施設)	全 16 施設
	アクティブメニュー	<ul style="list-style-type: none"> <li>釣り、クルージング、サーフィン、登山、スキーなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然散策体験、川遊び・リバートレッキング、乗馬、クラフト体験、スノーシュー、スノーモービル体験、スキー場など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノルディックウォーキング、クロスカントリースキーなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャンプ場、パークゴルフ場、昆布岳での自然探索など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パークゴルフ場、キャンプ場、スキー場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食体験、農業体験、乗馬、カヌー、トレッキング、スノーシュー、クラフト体験など</li> </ul>

		室蘭市	登別市	伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町
健康づくり・介護予防		<ul style="list-style-type: none"> <li>介護予防教室「えみなくらぶ」や健康講座「えみなメイト」などを実施</li> <li>介護支援ボランティア事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内会、老人クラブ、サロンの場を利用した介護予防教室の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>男性栄養教室</li> <li>地区栄養教室</li> <li>はつらつ元気塾(健康カラオケで健康づくり・介護予防)</li> <li>介護予防地域住民等支援グループ活動事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきサロン</li> <li>はつらつ教室</li> <li>ホームヘルパー等各種介護予防事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護予防教室「ころばん塾」開設</li> <li>高齢者の交流機会創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通所型介護予防事業(住民主体の通いの場への支援)</li> </ul>
生涯学習	行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>悠悠ライフ(高齢者教室)、室蘭港立市民大学など市民の自主活動が中心</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登別ときめき大学による多様な市民講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>だて市民カレッジや伊達長生大学における市民講座、健康推進課による健康づくり啓蒙活動など多数実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊浦(高齢者)大学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山美湖(高齢者)大学の運営</li> </ul>	—
	大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>室蘭工業大学による市民公開講座</li> </ul>	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生物多様性フォーラム」酪農学園大学</li> </ul>
	文化・スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化センター、市民会館、図書館など</li> <li>市体育館、プール、陸上競技場など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民会館、図書館など</li> <li>総合体育館、市民プール、運動公園など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カルチャーセンター、図書館など</li> <li>総合体育館、プール、サッカー場など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさとドームなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流センター山美湖など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>洞爺湖文化センター、虻田ふれあいセンターなど</li> <li>あぶた体育館など</li> </ul>
社会参加	市民活動	<p>【活動内容】</p> 市民活動団体 123 各種スポーツ、文化団体など <p>【活動拠点】</p> 室蘭市市民活動センターほか、市民会館や町内会館、研修センターなど	<p>【活動内容】</p> 書道、伝統芸能、絵画、陶芸など <p>【活動拠点】</p> 登別市市民活動センターほか、市民会館、鷺別公民館など	<p>【活動内容】</p> スポーツ運動・食生活栄養・心の健康など <p>【活動拠点】</p> 伊達市市民活動センターほか、コミュニティセンター、大滝総合運動公園など	—	<p>【活動内容】</p> スポーツ運動、伝統文化保存(獅子舞)、婦人会など <p>【活動拠点】</p> 町民会館、遊学館、農村環境改善センターなど	<p>【活動内容】</p> とうや文化協会、アプタフレナイの会、洞爺湖町体育協会、洞爺湖町少年団など <p>【活動拠点】</p> 虻田ふれ合いセンター、あぶた体育館、母と子の館など

		室蘭市	登別市	伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町
地域産業		<ul style="list-style-type: none"> <li>製鉄、製鋼など製造業を中心としたものづくりのまち</li> <li>室工大やテクノセンターなど研究機関が設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>温泉資源を活かした観光業が盛ん</li> <li>西部沿岸では製造業等の工業団地が集積</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農水畜産業や食品加工業が盛ん</li> <li>「伊達野菜」等の地域ブランドも推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1次産業が盛ん</li> <li>ホタテ・イチゴ・豚肉は3大特産品として質の高さが認知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>温泉資源を活かした観光業が盛ん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>温泉資源を活かした観光業が盛ん</li> <li>3町の中では医療機関も多く、医療福祉産業も盛ん</li> </ul>
就労	高齢者	シルバー人材センター【会員数】665人【受注件数】5,981件	シルバー人材センター【会員数】378名【受注件数】2,435件	シルバー人材センター【会員数】320人【受注件数】4,259件	高齢者事業団【会員数】33人	シルバー人材センター【会員数】40人	シルバー人材センター【会員数】44人
交通	オンデマンドバス	取組状況なし	取組状況なし	取組状況なし	取組状況なし	取組状況なし	虻田本町地区においてコミュニティバスを実施(町内巡回)停留所数:13箇所
	乗り合いタクシー	取組状況なし	取組状況なし	運行台数:13,219台(延数、市内巡回)	取組状況なし	運行台数:2台(町内全域及び伊達市通院送迎のみ)	運行台数:1台(町内一部巡回)
移住支援	PR活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>Web・冊子(HP・移住リーフレット)</li> <li>移住フェアへの出展(本気の移住相談会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Web・冊子(移住情報パンフレット、移住促進PRポータルサイト)</li> <li>移住フェアへの出展(北海道暮らしフェア大阪会場、東京会場)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Web・冊子(HPに移住専用ページ設置、移住者向け冊子発行、移住支援サイトの運営)</li> <li>移住者フェアへの出展(北海道暮らしフェア東京会場)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Web・冊子(移住ガイド)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Web・冊子(移住情報ウェブサイト運営、ガイドブック制作等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Web・冊子(移住者向けパンフレット作成、HPにおける情報発信)</li> </ul>
	相談体制・体験施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住相談ワンストップ窓口設置(企画課)</li> <li>移住体験施設(室蘭市シーズンステイ住宅1室)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住相談ワンストップ窓口設置(企画調整グループ)</li> <li>移住体験施設(民間企業管理の施設)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談ワンストップ窓口の設置(企画課)</li> <li>移住体験施設(グランデージ北湘南※伊達市認定安心ハウス)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住コンシェルジュ配置</li> <li>移住体験施設(礼文華地区に2戸)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住相談対応(企画調整課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住相談ワンストップサービス(産業振興課)</li> <li>移住体験施設(2棟)</li> </ul>

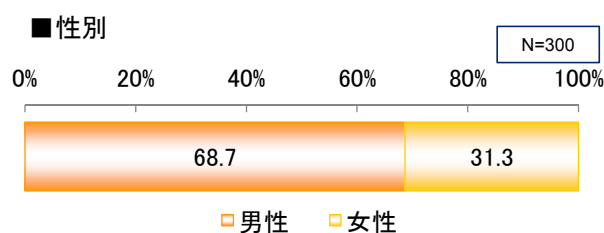
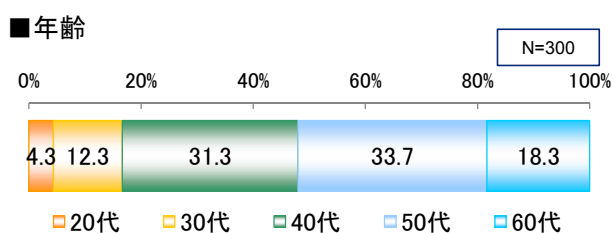
(※地域資源の状況に関する各市町提供資料はH28.7月調査時点)



## 第2 移住意向調査の結果

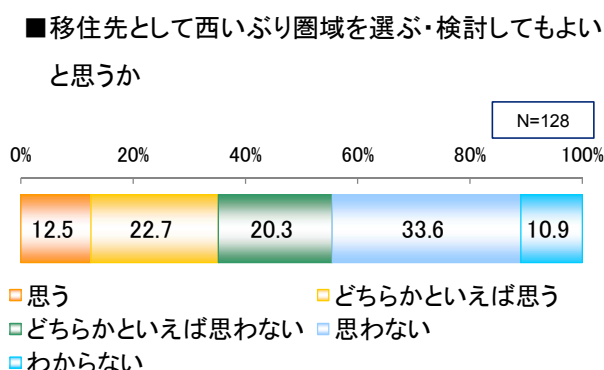
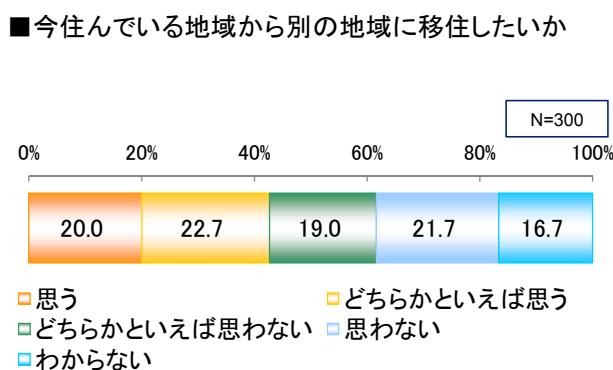
### (1) 回答者の属性

- 年齢：20代 4.3%、30代 12.3%、40代 31.3%、50代 33.7%、60代 18.3%
- 性別：男性 68.7%、女性 31.3%



### (2) 将来的な移住意向

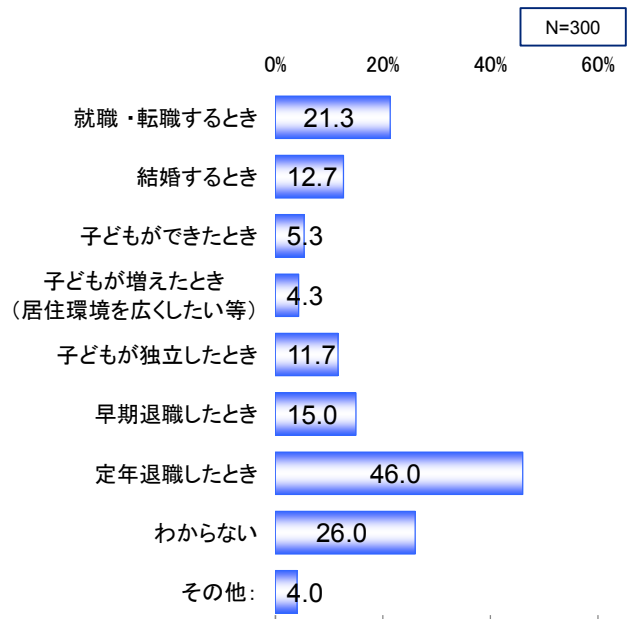
- 将来的に別の地域に移住（完全移住、二地域居住・シーズンステイ含む）したいとの回答は 42.7%（「思う」「どちらかといえば思う」の合計）
- 一方、「思わない」「どちらかといえば思わない」の合計は 40.7%
- 移住したいと回答した人のうち、移住先として西いぶり圏域を選んでもよい・検討してもよいとの回答は 35.2%（「思う」「どちらかといえば思う」の合計）



### (3) 移住を考えるタイミング

- 移住を考えるきっかけ、好ましいタイミングとして、「定年退職」が46.0%と最も高い。
- 次いで「わからない」(26.0%)、「就職・転職」(21.3%)となっている。
- 「早期退職」が15.0%で、「定年退職」と合わせると61.0%の回答

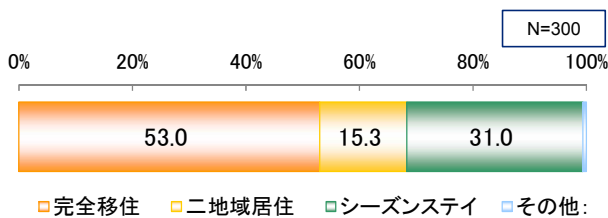
### ■移住するとしたら、どのようなタイミングが好ましいか



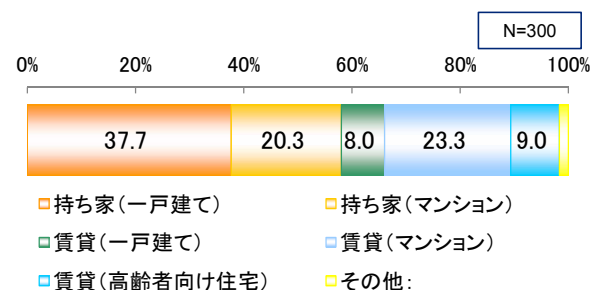
### (4) 移住の際に好ましい移住・居住形態

- 移住の際に好ましいと考える移住形態について、「完全移住」が53.0%で最も高い。次いで「シーズンステイ」(31.0%)、「二地域居住」(15.3%)となっている。
- 移住の際に好ましいと考える居住形態について、「持ち家(一戸建て)」が37.7%で最も高い。次いで「持ち家(マンション)」(20.3%)、「賃貸(高齢者向け住宅)」(9.0%)となっている。

### ■移住する際に、どのような移住形態が好ましいか



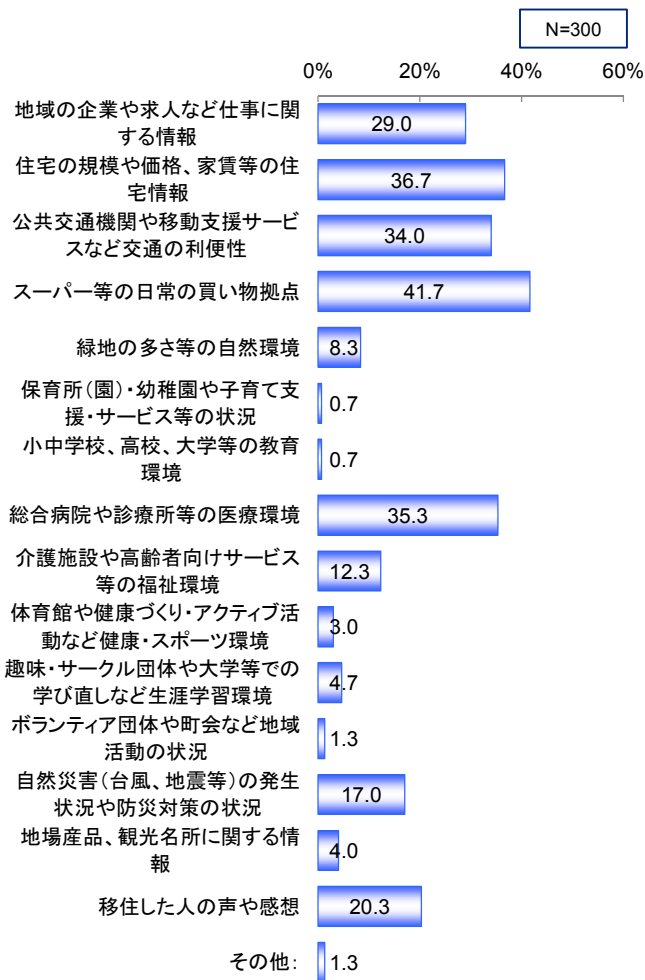
### ■移住する際に、どのような居住形態が好ましいか



### (5) 移住を考える際に欲しい情報

- 移住を考える際に欲しい情報は、「日常の買い物拠点」が41.7%で最も高い。
- 次いで「住宅情報」(36.7%)、「医療環境」(35.3%)となっている。

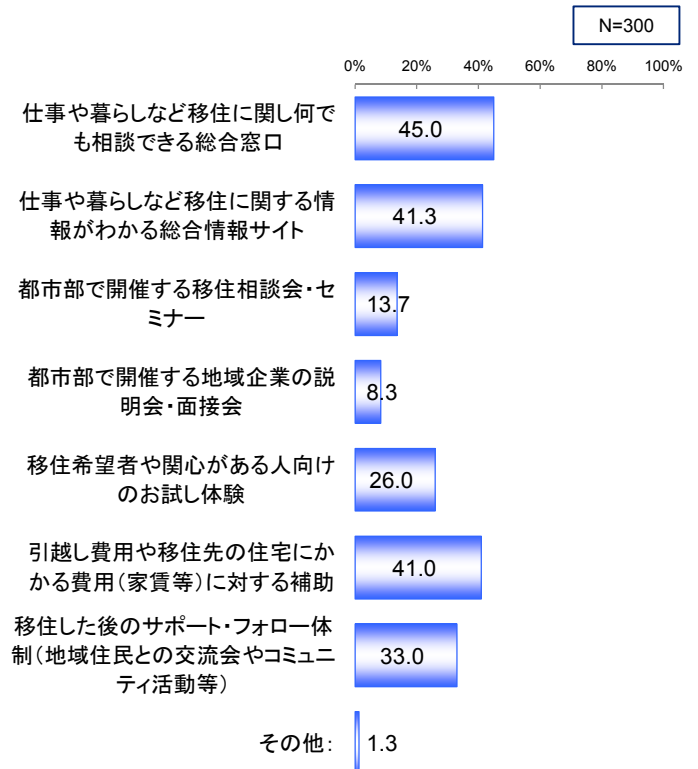
#### ■ 移住を考える際に、どのような情報が欲しいか



### (6) 移住を考える際に欲しい支援・サポート

- 移住を考える際に欲しい支援・サポートは、「移住に関し何でも相談できる相談窓口」が45.0%で最も高い。
- 次いで「移住に関する情報がわかる総合情報サイト」(41.3%)、「引越し費用や移住先の住宅に係る費用に対する補助」(41.0%)となっている。

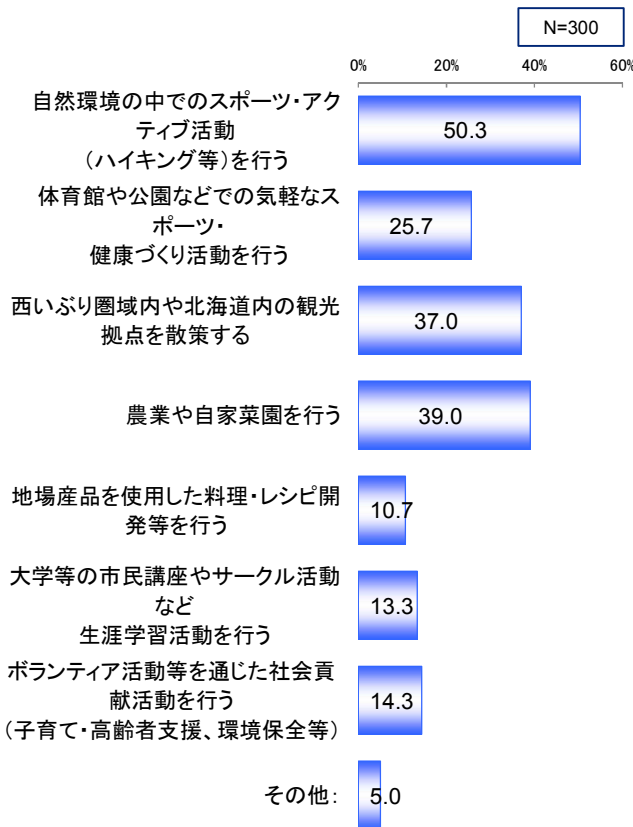
#### ■ 移住を考える際に、どのような支援・サポートが欲しいか



### (7) 移住先の余暇時間で行いたいこと

- ・ 移住先の余暇時間で行いたいことは、「自然環境の中でのスポーツ・アクティブ活動」が50.3%と最も高い。
- ・ 次の「農業や自家菜園を行う」(39.0%)、「西いぶりや北海道内の観光拠点を散策する」(37.0%)となっている。

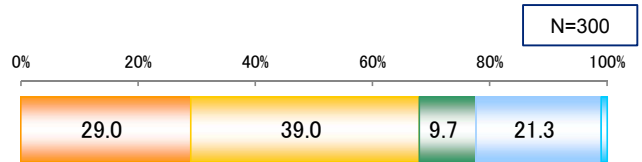
#### ■ 移住をイメージした時、移住先の余暇時間で何をしたいか



### (8) 移住先で希望する働き方、仕事の選び方

- ・ 移住先で希望する働き方について、「主にパートなど補助的に働く」が39.0%で最も高い。
- ・ 次の「フルタイムで働く」(29.0%)、「働かない」(21.3%)となっている。

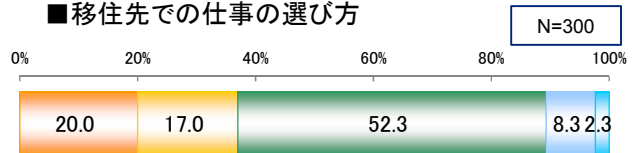
#### ■ 移住先で希望する働き方



- 現在の生活水準を維持できるよう、フルタイムで働く
- 主に年金や貯蓄で生活する、または配偶者等の主な収入があるため、パートタイムなど補助的に働く
- 特技や資格・これまでの経験を活かし、起業・創業する
- 働かない
- その他:

- ・ 移住先での仕事の選び方について、「定時あるいは時間に拘束されない仕事」が52.3%で最も高い。

#### ■ 移住先での仕事の選び方

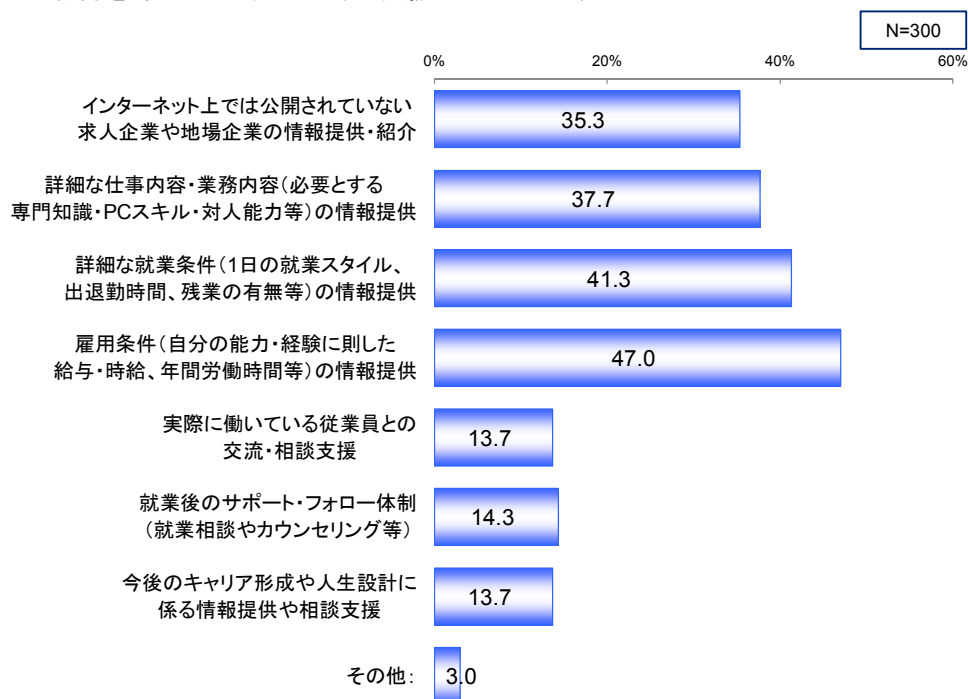


- 収入が下がっても、特技や資格・これまでの経験を活かした仕事がしたい
- 特技や資格・これまでの経験より、現在の収入を維持できる仕事がしたい
- プライベートを充実させたいので、定時あるいは時間に拘束されない仕事がしたい
- 農業などの1次産業、食や観光関連など、北海道だからできる仕事がしたい
- その他:

### (9) 移住先での就労を考える際に欲しい支援・サポート

- ・ 移住先での就労を考える際に欲しい支援・サポートについて、「雇用条件の情報提供」が47.0%と最も高い。
- ・ 次いで「詳細な就業条件の情報提供」(41.3%)、「詳細な仕事・業務内容の情報提供」(37.7%)となっている。

#### ■移住先での就労を考えたとき、どのような支援・サポートが欲しいか



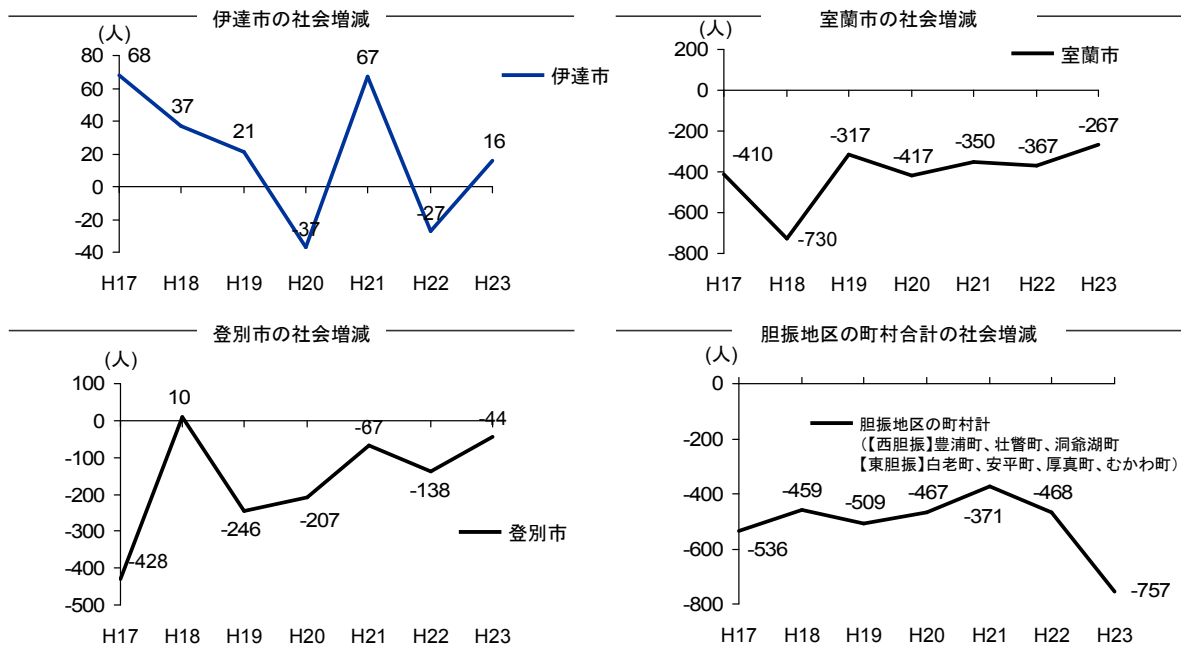
### 第3 伊達ウェルシーランド構想の検証

#### 1 社会増減の状況

##### (1) 人口の社会増減の状況

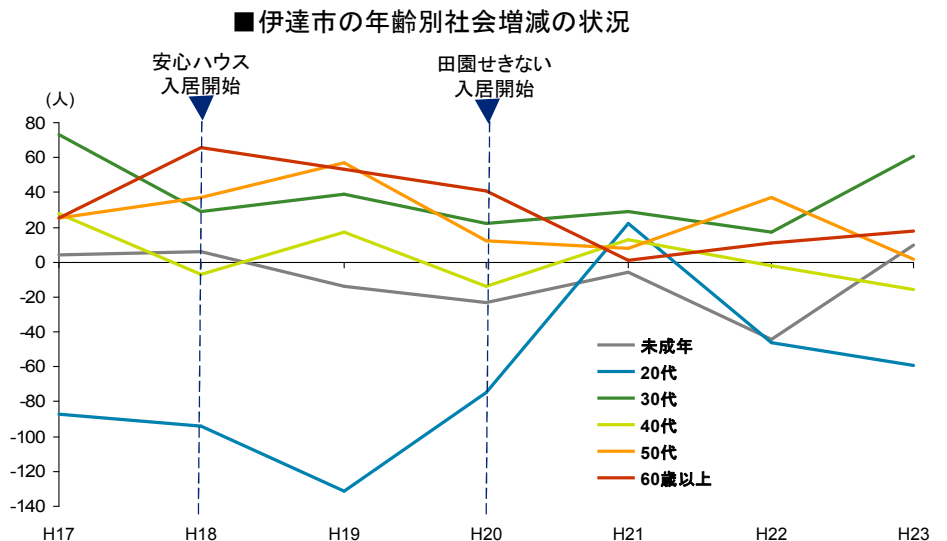
- 伊達ウェルシーランド構想の事業期間である H17～23 年度における社会増減の状況では、室蘭市や登別市、胆振地区の町合計と比較して、伊達市は社会増の傾向にある。

##### ■社会増減の状況



##### (2) 伊達市の年代別社会増減の状況

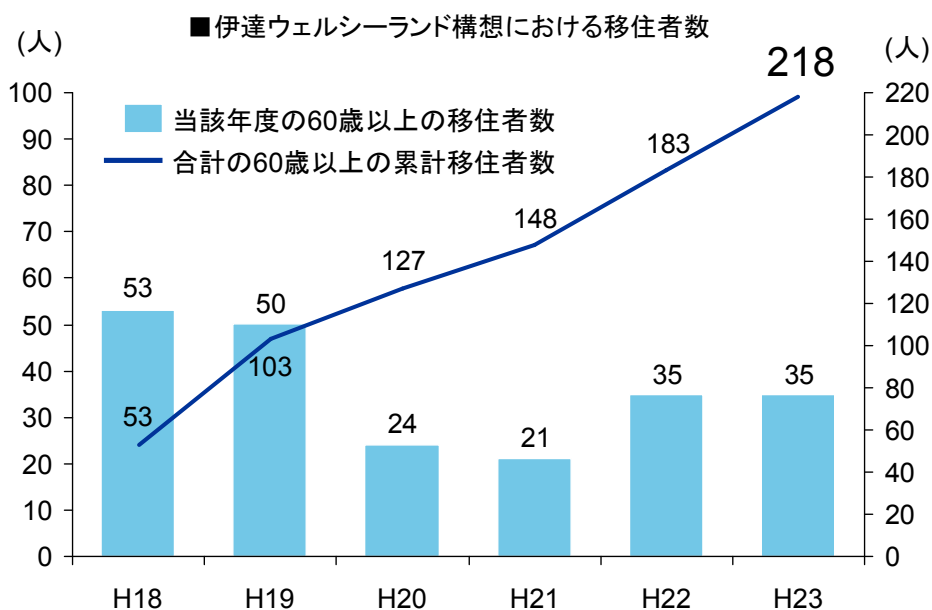
- 伊達市の H17～23 年度における社会増減の年代別状況では、伊達版安心ハウスの入居開始時期 (H18)、田園せきないの分譲開始時期 (H20) において、60 歳以上の社会増が大きくなっており、事業効果があらわれているものと推察される。
- そのほか、30～50 代も社会増の傾向となっており、高齢者に限らず多世代の移住定住につながったものと推察される。



## 2 経済効果の試算

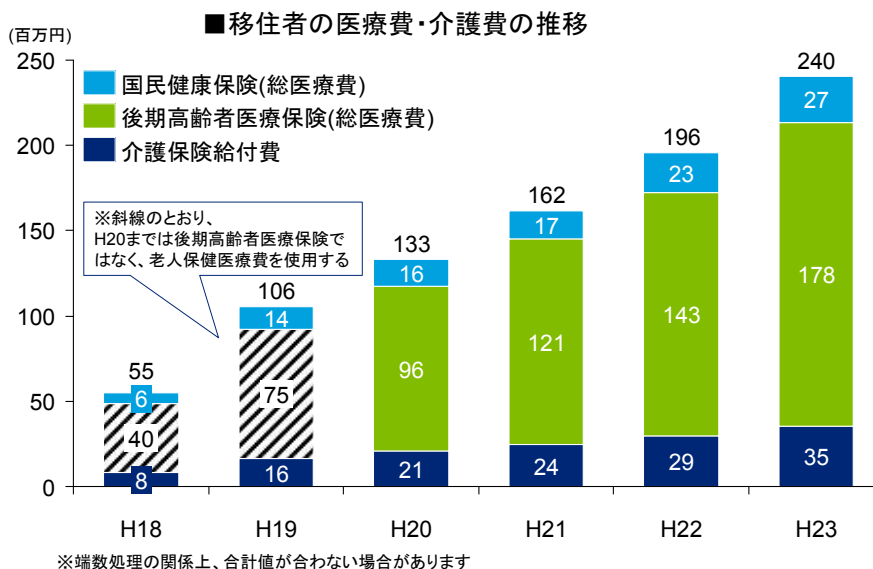
### (1) 伊達市の移住者数の試算

- 伊達ウェルシーランド構想では多世代の移住効果がみられた中で、移住者数の正確な把握が困難であることを踏まえ、経済効果の試算にあたっては、特に医療費・介護費等の歳出の影響が大きい60歳以上を対象に試算する。
- 事業開始したH17年度の60歳以上の転入者数を基準に、H18～23各年度の60歳以上の転入者数からH17年度の60歳以上転入者数を差し引いた人数を構想の効果として移住した人数と仮定し、218人と試算



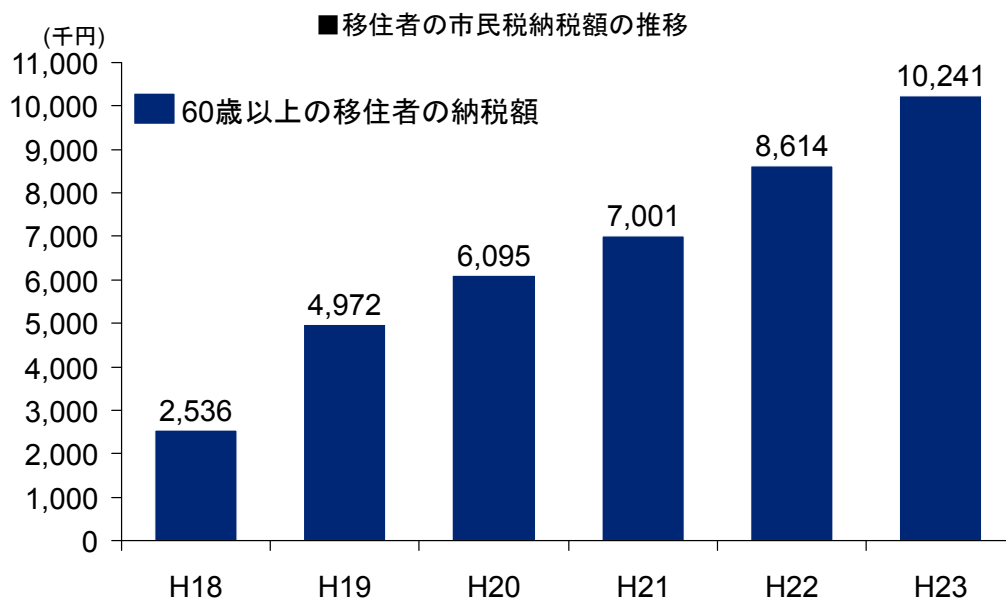
### (2) 移住による医療・介護費への影響

- 移住者218人の医療費・介護費への影響について、伊達市の1人当たりの国民健康保険（総医療費）、後期高齢者医療保険（総医療費）、介護保険給付費から試算
- 事業期間における移住者に対する医療費・介護費の支出総額は約9億円と試算



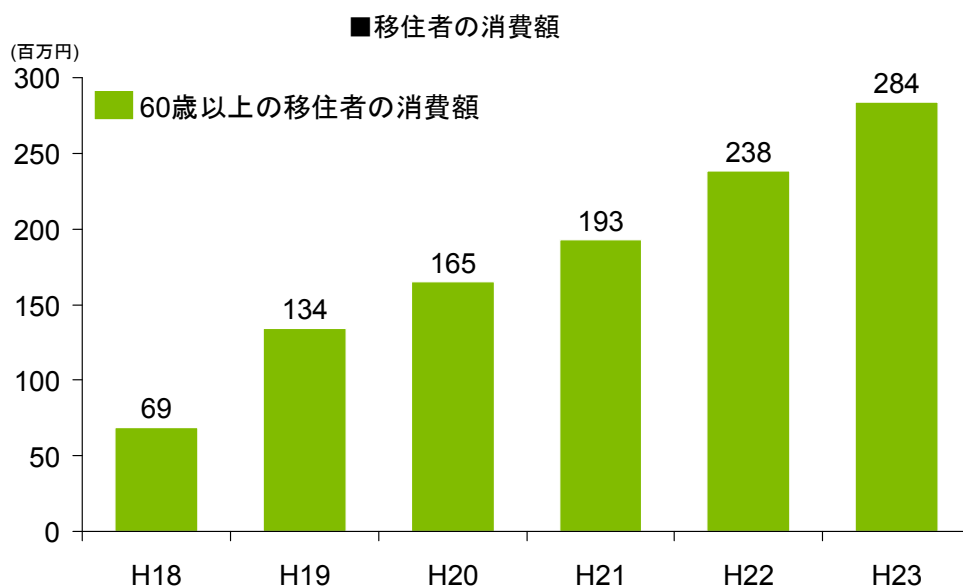
### (3) 税収入

- 移住者 218 人の市民税収入について、伊達市の年齢別 1 人当たりの納税額と納税義務者数から試算
- 事業期間における移住者の市民税納税額の総額は約 4,000 万円と試算



### (4) 消費額

- 移住者 218 人による消費額を、北海道の平均世帯消費支出額から試算
- 事業期間における移住者による消費支出額の総額は約 11 億円と試算







**西いぶり「生涯活躍のまち」構想  
【資料編】**

**西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進協議会  
事務局：室蘭市企画財政部企画課  
伊達市企画財政部企画課**